

報道発表資料
平成 19 年 6 月 13 日
気 象 庁

「緊急地震速報」モデル実験の拡大について
～ 全国瞬時警報システム（J-A L E R T）を用いた
緊急地震速報の一般への伝達に関するモデル実験の実施～

気象庁では、消防庁、岩手県釜石市及び兵庫県市川町と共同で、全国で初めて、全国瞬時警報システム（J-A L E R T）を用いて住民に緊急地震速報を伝達するモデル実験を 6 月 1 8 日から開始します（別紙 1、2 参照）。

[本件に関する問い合わせ先]

気象庁地震火山部管理課

代表 03-3212-8341（内線 4505）

全国瞬時警報システム（J-ALERT）を用いたモデル実験

項番	項 目	摘 要
1	モデル実験対象地域	<ul style="list-style-type: none"> ・ 岩手県釜石市
2	モデル実験の実施主体	<ul style="list-style-type: none"> ・ 岩手県釜石市 ・ 消防庁 ・ 気象庁
3	緊急地震速報の伝達対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 岩手県釜石市内の在住者
4	緊急地震速報の伝達基準	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2点以上の観測点のデータを用いた解析の結果、「岩手県沿岸南部」（岩手県釜石市を含む）で震度5弱以上の揺れが推定された場合に放送を行う。
5	緊急地震速報の伝達方法と告知内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消防庁整備の全国瞬時警報システム（J-ALERT）により、釜石市で緊急地震速報を受信して同報無線の自動起動を行い、同報無線スピーカーからの放送で伝達を行う。 ・ 放送する内容は、推定される震度の大小に係らず、「<u>（警報音）+大地震（おおじしん）</u>です。大地震です。（下線部を3回繰り返す）こちらは防災がまいし広報です。」の旨の放送を行う。
6	モデル実験実施の事前周知方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報紙及びHPへの記事掲載 ・ 地元新聞記事、テレビ・ラジオ番組等での取り扱い ・ 地元CATVによる放送 ・ 防災行政無線を用いた音声による告知 ・ 集会や講演会等における各種団体等への説明
7	モデル実験開始日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成19年6月18日

全国瞬時警報システム（J-ALERT）を用いたモデル実験

項番	項 目	摘 要
1	モデル実験対象地域	<ul style="list-style-type: none"> ・ 兵庫県市川町
2	モデル実験の実施主体	<ul style="list-style-type: none"> ・ 兵庫県市川町 ・ 消防庁 ・ 気象庁
3	緊急地震速報の伝達対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 兵庫県市川町内の在住者
4	緊急地震速報の伝達基準	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2点以上の観測点のデータを用いた解析の結果、「兵庫県南西部」（兵庫県市川町を含む）で震度5弱以上の揺れが推定された場合に放送を行う。
5	緊急地震速報の伝達方法と告知内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消防庁整備の全国瞬時警報システム（J-ALERT）により、市川町で緊急地震速報を受信して同報無線の自動起動を行い、同報無線スピーカーからの放送で伝達を行う。 ・ 放送する内容は、推定される震度の大小に係らず、「<u>（警報音）+大地震（おおじしん）です。大地震です。</u>（下線部を3回繰り返す）こちらは防災市川町です。」の旨の放送を行う。
6	モデル実験実施の事前周知方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報紙及びHPへの記事掲載 ・ 新聞の折込みによるビラの配布、回覧板 ・ 防災行政無線、館内放送及び有線放送設備を用いた音声による告知 ・ 各種集会や講演会等における説明
7	モデル実験開始日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成19年6月18日

J - ALERTを用いた緊急地震速報の一般への伝達に関するモデル実験の概要

